

演習問題 1 2

予算編成方針： 買掛金実績予想

(改訂増補 「予算会計」 P14・P15 参考)

以下の「空欄」へ記入しなさい。
【制限時間：15分】

(参考資料 1) 「当期実績予想：商品仕入兼在庫計画表」

当期実績予想：商品仕入兼在庫計画表

月	入庫数量kg			出庫(販売) 数量kg	月末在庫 数量kg
	X社	Y社	合計		
期首					0
4～11月	A1: 450	A2: 507	A3: 957	560	397
12月	A4: 43	A5: 0	A6: 43	295	145
1月(計画)	A7: 151	A8: 150	A9: 301	69	377
2月(計画)	A10: 0	A11: 0	A12: 0	47	330
3月(計画)	A13: 22	A14: 10	A15: 32	29	333
1～3月計	A16: 173	A17: 160	A18: 333	145	
当期累計	A19: 666	A20: 667	A21: 1,333	1,000	

(参考資料 2) 「当期実績予想：相手先別仕入計画表」

当期実績予想：相手先別仕入計画表			
月	仕入高（千円）＜端数四捨五入＞		
	X社	Y社	合計
4～11月	A22: 27,000	A23: 30,420	A24: 57,420
12月	A25: 2,580	A26: 0	A27: 2,580
1月(計画)	(A28:@60.06) A29: 9,069	(A30:@60.06) A31: 9,009	A32: 18,078
2月(計画)	A33: 0	A34: 0	A35: 0
3月(計画)	(A36:@60.06) × (P1) 22kg= A37: 1,321	(A38:@60.06) × (P1) 10kg= A39: 601	A40: 1,922
1～3月計	A41: 10,390	A42: 9,610	A43: 20,000
当期累計	A44: 39,970	A45: 40,030	A46: 80,000

1-1. 「当期実績予想：相手先別仕入代金支払計画表【①相手先：X社】」の作成

相手先別仕入代金支払計画表（当期実績予想）

①相手先：X社

支払条件：1ヵ月後振込支払

（単位：千円）

月	仕入高	当月発生 買掛金	前月発生 買掛金	当月買掛金 支払額
4～11月	A22: 27,000	略	略	A47: 25,920
12月	(1)	(6)		A48: 3,240
1月（計画）	(2)	(8)		(7)
2月（計画）	(3)	(10)		(9)
3月（計画）	(4)	(12) ★注1 △18		(11)
1～3月計	(5)	(14)		(15)
	当期仕入高計	買掛金		当期支払累計
	A44: 39,970	(13)		(16)

★注1：X社に対する立替金18千円と3月に相殺する予定。便宜上、買掛金発生額のマイナス処理。

1-2. 「当期実績予想：相手先別仕入代金支払計画表【②相手先：Y社】」の作成

相手先別仕入代金支払計画表（当期実績予想）

②相手先：Y社

支払条件：1ヵ月後振込支払

（単位：千円）

月	仕入高	当月発生 買掛金	前月発生 買掛金	当月買掛金 支払額
4～11月	A23: 30,420	略	略	A49: 29,160
12月	(17)	(22)		A50: 3,694
1月（計画）	(18)	(24)		(23)
2月（計画）	(19)	(26)		(25)
3月（計画）	(20)	(28)		(27)
1～3月計	(21)	(30)		(31)
	当期仕入高合計	買掛金		当期支払累計
	A45: 40,030	(29)		(32)

2. 「当期実績予想：仕入代金支払計画書」の作成

相手先別仕入代金支払計画表の集計

当期実績予想：仕入代金支払計画書				
①X社＋②Y社		P3＋P4の集計		(単位：千円)
月	仕入高	当月発生 買掛金	前月発生 買掛金	当月買掛金 支払額
4～11月	略	略	略	A51: 55,080
12月	A52: 2,580	(36)		A53: 6,934
1月(計画)	(33)	(37)		(41)
2月(計画)	(34)	(38)		(42)
3月(計画)	(35)	(39)		(43)
1～3月計	P7予想T/Bへ	(40)	P7 予想 T/Bへ	(44)
	仕入高累計	買掛金		当年度支払累計
	A46: 80,000	(45)		(46)

3. 「× 0 年 1 2 月 3 1 日現在の残高試算表【買掛金】」の作成

残高試算表 (× 0 年 1 2 月 3 1 日現在)						
NO	総勘定 科目	貸 借	期首残高 (千円)	借方 (千円)	貸方 (千円)	期末残高 (千円)
略	買掛金	貸	A54 0	(47)	(48)	(49)

注：学習の便宜上、円表示を千円表示に変更しております。以下同じ。

4. 「(×1年3月31日) 当期末実績予想：残高試算表」
の「買掛金」の作成

当期末実績予想：残高試算表 (×1年3月31日現在の実績予想)						
			X0. 12. 31 現在	X1. 1. 1～3. 31 (発生予想)		X1. 3. 31 現在
N0	総勘定 科目	貸借	実績 残高 (千円)	借方 (千円)	貸方 (千円)	実績予想 期末残高 (千円)
略	買掛金	貸	(50)	(51)	(52)	(53)

5. 「買掛金」についての「当期末実績予想：比較貸借対照表」の作成

当期末実績予想：比較貸借対照表
(×1年3月31日)

N0	総勘定科目	貸借	前期末 (千円) ①	当期末 (千円) ②	増減差額 (千円) ②－①＝③
			前期T/Bより ↓		
略	買掛金	貸	(54)	(55)	(56)

【考察1】「間接法」の「仕入債務の増減額」とは？

間接法の場合の符号(△)

簡易形式的理解

借方・貸方科目で相手勘定：現金の仕訳

(比較B/S：現金) (57)

／ (比較B/S：買掛金増加) (58)

資金収入だから、C/F仕入債務の増減額に「△」付号はつけない。

【考察2】「間接法」の「前提」とは？

間接法の場合の符号(△)

実質的理解

税引前当期純利益：資金増から始まる

(現金) 2, 0 4 5

／ (税引前当期純利益) 2, 0 4 5

(売上原価) 6 0, 0 0 0

／ (現金) 6 0, 0 0 0

売上原価はすべて営業支出

間接法の場合の符号(△)

A 売上原価=営業支出という仮定



B 当期商品仕入高が営業支出なので



A 売上原価 = C 期首商品たな卸高 +
B 当期商品仕入高 - D 期末商品たな卸高
仕入支出 = B × △ 1 = △ 1 × A

△ 1 × (D - C = 商品増加)



△ (たな卸資産の増加) ⇒ △ を付す

A売上原価= (△) 営業支出という仮定
にたな卸資産の増減額 (△) を加えると

①当期商品仕入高はすべて仕入支出 (△)

前期末の買掛金②は当期に支払われるので、仕入支出 (△) に含めるべき

当期末の買掛金③は当期末で未払なので、仕入支出 (△) から除くべき

【考察3－3】 「間接法」の場合の「符号」とは？

当期末買掛金③は、仕入支出（△）から除くのでプラス表示



前期末の買掛金②は仕入支出（△）に含めるのでマイナス表示



③－②＝買掛金増加＝仕入債務の増減額はプラス表示

6. 「当期実績予想：（間接法）キャッシュ・フロー組替仕訳」の作成

(± B / S : (59))

(60)

／ (C / F : (61))

(62)

7. 「当期実績予想：キャッシュ・フロー計算書」の記入

当期実績予想：キャッシュ・フロー計算書

N0	科 目	金額（千円）	分析・評価
	（営業活動による キャッシュ・フロー）		
	仕入債務の 増減額	(63)	B 1：支払サイトが短い ⇒次期対策： 支払サイト B 2：2カ月

P8

「当期末実績予想：比較貸借対照表」
の「買掛金」の「増減額」の
計算結果(56)を記入

P16

「次期予算編成方針」
へ反映する。
【予算のPDCAサイクル】

8. 「次期予算編成方針」の「当期実績の概況と課題」及び次期予算の課題への記載

次期予算編成方針	
区分	内 容
1 当期実績の概況と課題	<p>・・・略・・・</p> <p>キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローについては、下記の状況になっている。</p> <p>・・・略・・・</p> <p>仕入債務の増減額 (64) <input type="text"/> 千円となっており、</p> <p>原因は (65) <input type="text"/> ことである。</p>
2 次期予算の課題【商品仕入方針】	<p>・・・略・・・</p> <p>仕入代金支払サイト (66) <input type="text"/> カ月へ伸ばし、</p> <p>・・・略・・・</p>
略	略

P15「当期実績予想：キャッシュ・フロー計算書」より記入



今回の問題はいかがだったでしょうか？
疑問や不明な点、ご意見等ございましたら、
遠慮なくお問い合わせください。

問い合わせ先： yosanmember@3cc. co. jp

「予算会計メルマガ」もご登録下さい。

時事ネタの「ほっと川柳」も大好評！
予算実務のご質問等にもご回答します。

月：予算会計クイズ

火：企業予算編成マニュアル(清文社)4回増刷・絶版の解説

水：業績予想の修正理由

木：予算実務知識Q & A

金：予算実務のポイント



<https://www.3cc.co.jp/voice.html>